

教材教具名 りんごもぎ	教科(国語・算数)	
<p>教材教具写真</p> 		
<p>教材教具の概略(ねらいと使い方) 発達段階や教科上のどの課題で、どのように使ったか等</p>		
<p>1 ねらい ことばを理解しての操作活動。眼と手の協応動作。</p> <p>2 発達段階 模倣・指さしを獲得する時期 感覚を通して外界とのかかわりを広げる時期</p> <p>3 使い方 りんご(フェルトの裏にマジックテープ)を、「とって。」「入れて。」「ちょうだい。」などのことばに応じりんごに手を伸ばし、とって教師に渡したりかごに入れたりする。 (「使用したときは、「りんごがドスン」の読み聞かせをおこない「りんご」のイメージをもった上で楽しんで活動できるようにしていった。)</p>		
<p>児童生徒の反応や教材の評価 使ってみての感想・改良発展のアイデア等(次に利用する方のために)</p>		
<p>りんごをとる活動を興味をもってすることができた。 マジックテープの大きさを児童のひっぱる力に応じて変えておくと良い。</p>		